

- 問1 地中海沿岸の地域で見られる農業について、この地域の気候の特色と、それに対応した作物の組み合わせとして最も適切な説明はどれですか。
(2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 年間を通じて高温多雨であるため、カカオや天然ゴムなどの商品作物を大規模に栽培している。

2. 森林を焼き払って生じた灰を肥料として利用し、短期間のうちにイモ類などを栽培している。

3. 砂漠地帯の中でわずかに水が得られる場所を利用して、なつめやしや小麦を栽培している。

4. 夏の乾燥した気候に適応するため、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が広く行われている。
- 問2 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 秋田県公立入試 類似)
1. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。

2. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。

3. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。

4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。
- 問3 ある都市の気象データを確認したところ、月平均気温を示す折れ線グラフが7月頃に約10度まで下がり、1月や12月には約20度まで上がる「V字型」を描いていました。この都市が位置する地域の特徴として最も適切な説明を選びなさい。
(2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 北半球の高緯度地域に位置しており、夏の間だけ気温が急激に上昇する。

2. 赤道直下に位置しているため、一年を通じて気温の変化がほとんどない。

3. 内陸部の盆地に位置しているため、夏と冬の気温差が極めて大きい。

4. 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。
- 問4 南半球に位置するアルゼンチンのブエノスアイレスなどの都市において、気温の変化に見られる特徴として正しいものはどれですか。
(2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。

2. 日本などの北半球の国々と同様に、7月前後に気温が最も高くなり、1月前後に最も低くなる。

3. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて気温の変化がほとんど見られない。

4. 地軸の傾きによる影響を受けないため、4月と10月の二回、気温のピークが訪れる。
- 問5 ロシアの首都であるモスクワで見られる気候の特徴について述べたものとして、最も適切なものを次のうちから選びなさい。
(2017年 富山県公立入試 類似)
1. 温帯に属し、四季の変化がはっきりしており、冬の平均気温が氷点下になることはほとんどない。

2. 冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが極めて厳しく1月の平均気温がマイナス10度を下回ることもある。

3. 乾燥帯に属し、年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど生育しない砂漠が広がっている。

4. 熱帯に属し、一年を通して気温が高く、午後になると「スコール」と呼ばれる激しい雨が降る。
- 問6 南アメリカ大陸の言語分布に関する資料では、ブラジルではポルトガル語が、それ以外の多くの国々ではスペイン語が主に公用語として使用されていることが示されます。このような地域ごとの言語の違いを生じさせた要因として、最も適切なものはどれですか。
(2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 各国の主要な輸出品目が、どの言語圏の国と取引されていたかという経済的要因

2. その地域を植民地として支配していた宗主国の違い

3. アンデス山脈などの地形的障壁により、外部から伝わった言語が限定的だったため

4. 独立戦争の際に武器援助を受けた国の言語を採用したという経緯
- 問7 世界の都市の気候について述べた次の文のうち、一年を通して降水量が極めて少なく、気温が高いという特徴を持つカイロの気候的背景を正しく説明しているものはどれですか。
(2024年 京都府公立入試 類似)
1. 偏西風が山脈を越えて吹き降りる際に乾燥し、高温をもたらす。

2. 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。

3. 赤道低圧帯の影響により、一年中強い日差しが降り注ぐが雨は降らない。

4. 寒流の影響を強く受けるため、大気が安定して雨が降らなくなる。
- 問8 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。

2. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。

3. 季節風（モンスーン）の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。

4. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。
- 問9 ある統計資料において、年平均気温が17.8度、年降水量が1272.8mmであり、1月と12月の気温が約25度と高く、6月・7月の気温が約10度まで下がる都市の状況を説明したものとして、正しいものを選びなさい。
(2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 北半球の温帯に位置し、日本と同じような時期に夏と冬が訪れている。

2. 南半球に位置し、日本などの北半球の国々とは季節が逆になっている。

3. 南半球の乾燥帯に位置し、気温の変化は激しいものの、年間を通じて雨がほとんど降らない。

4. 熱帯地方に位置し、一年中気温が高い状態が続いており、明らかな季節の変化がない。
- 問10 中緯度の大陸東岸に位置し、一年を通じて気温や降水量の変化が大きく、四季の変化が明瞭な気候を何といいますか。
(2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候

2. 西岸海洋性気候

3. 熱帯雨林気候

4. 地中海性気候
- 問11 北緯および南緯30度から60度付近の中緯度帯において、一年を通じて西から東に向かって絶えず吹いている恒常風の名称として、正しいものを次のうちから選びなさい。
(2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 季節風（モンスーン）

2. 貿易風

3. 極東風

4. 偏西風
- 問12 熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。
(2026年 広島県公立入試 類似)
1. 一年を通して気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季がはっきりと分かれている。

2. 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。

3. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。

4. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。